

(様式1・小学校用①)

令和7年度 学校評価報告

草加市立八幡小学校

(令和8年1月22日作成)

1 学校教育目標 勉強する子 良い子 強い子	
2 重点目標・努力目標 <ul style="list-style-type: none">やる気で勉強する子の育成はっきりあいさつする子の育成たくさん運動する子の育成	3 前年度の成果と課題 <p>成果</p> <ul style="list-style-type: none">○算数科と特別活動の校内研修を実施し、自己肯定感・自己有用感、他者理解を深める実践を行えた。算数科においては、草加市教育研究会の授業実践と研修を兼ね、効率的に研修ができた。○自然に読書に取り組む児童の割合が、昨年度に引き続き高い水準で保たれている。○『やはたRelationship』や地域が主体となる、市民防災訓練が円滑に実施され、地域、保護者との強い結びつきが再確認された。○外部講師を招聘してのプログラミングの授業等、情報教育を推進することができた。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none">●八幡小児童の自己肯定感・自己有用感、他者理解を進めるため、研修の見直しを行いさらにより良いものとしていく。●引き続きICTを活用した授業の実践に取り組み、保護者、地域に発信を行う。●自己の伸びが実感できるように、体育の授業や体力向上の取組について工夫改善を行う。

4 評価表 ※評価基準 [A:十分達成している B:おおむね達成している C:やや不十分である D:不十分である]				
領域	評価項目	評価の観点	評価	成果と課題 ○成果 ●課題
I 学校運営に関するもの	①組織運営	<ul style="list-style-type: none">学校経営目標、方針校務分掌組織適所への適材配置職員会議等の運営予算の執行・決算、監査等	A	<ul style="list-style-type: none">○保護者、地域からの理解・協力のもと共通意識をもって組織運営を行うことができた。●引き続き業務量の見直しを行い、円滑な運営に取り組む。
	②研究・研修	<ul style="list-style-type: none">研究組織、計画、実施校内研修の推進授業改善への取組校外研修会への参加人材育成	A	<ul style="list-style-type: none">○校内の研修のみならず、市の教育委員会や教育研究会等多くの発表・実践を行えた。●今年度取り組んだ国語の研修をさらに進めていく。
	③保健管理・安全管理	<ul style="list-style-type: none">保健計画、安全計画環境衛生の管理健康観察、安全点検緊急事態発生時の対応危機管理マニュアルの作成・活用	A	<ul style="list-style-type: none">○竜巻対応の避難訓練や盗撮防止のガイドライン作成等、学校の安全推進に取り組めた。●新たな危機管理に対して常に対応を行っていく。
	④情報管理・施設設備管理	<ul style="list-style-type: none">個人情報の管理、保護施設設備の管理と有効利用	B	<ul style="list-style-type: none">○比較的大きな電気設備、雨漏り、非常階段の修繕工事を円滑に実施することができた。●引き続き、個人情報の管理徹底に取り組んでいく。
	⑤地域との連携 開かれた学校	<ul style="list-style-type: none">学校情報の発信学校公開の実施学校運営協議会の推進地域、校種間連携PTA活動の活性化	A	<ul style="list-style-type: none">○市民防災避難訓練での新しい取り組みややはた祭の復活等、地域、PTAとの強い結びつきが見られた。●地域・PTAとの連携をさらに強まるよう、情報発信を行っていく。

⑥幼保小中を一貫した教育	<ul style="list-style-type: none"> ・目指す子ども像の共有 ・1.5年間を通じたカリキュラムの編成 ・一貫教育推進のための組織づくり 	B	<p>○給食体験への参加園が増え、夏の連絡協議会の充実等、一貫した教育の充実が見られた。</p> <p>●様々な情報手段を用い、取り組みについてさらなる発信を行う。</p>
--------------	--	---	--

(様式1・小学校用②)

草加市立八幡小学校

領域	評価項目	評価の観点	評価	成果と課題 ○成果 ●課題
II 教育活動に関するもの	①教育目標・教育計画	<ul style="list-style-type: none"> ・1.5年間を通じたカリキュラムの編成、実施 ・教育計画の作成 ・教育活動の評価 ・目標、方針の周知 ・授業時数の配当、確保 	A	<p>○教育目標が保護者、地域に浸透し、充実した教育活動を行うことができている。</p> <p>●働き方改革とあわせた授業時数の配当を検討していく。</p>
	②教科指導	<ul style="list-style-type: none"> ・指導計画の立案 ・主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善 ・評価、評定の工夫 ・外部人材の活用 	A	<p>○アンケート結果からも、わかりやすい授業が行われているという結果が見られた。</p> <p>●外部人材の活用・充実に取り組む。</p>
	③道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> ・全体計画の作成 ・各教科との関連 ・道徳的実践力の育成 ・家庭、地域社会との連携 ・いのちの教育の推進 	B	<p>○毎学期の親子道徳週間等、家庭とも連携した道徳教育が行えている。</p> <p>●さらなる道徳的実践力の育成に取り組んでいく。</p>
	④外国語・外国語活動	<ul style="list-style-type: none"> ・指導計画の立案 ・指導方法の工夫と改善 ・評価、評定の工夫 ・各教科、道徳教育との関連 ・中学校との連携 	B	<p>○外国語の活動に対して意欲的に取り組んでいる児童が多くみられる。</p> <p>●さらに各教科と関連付けて、充実した活動を行う。</p>
	⑤特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・指導計画の立案 ・学級活動、学級経営 ・学校行事 ・児童会活動 	B	<p>○アンケートからも、円滑に行事を実施することができている。</p> <p>●親和的な風土をさらに高める活動を充実させていく。</p>
	⑥「総合的な学習の時間」の指導	<ul style="list-style-type: none"> ・指導計画の立案 ・指導内容の充実 ・指導方法の工夫と改善 ・評価の工夫 ・地域の人材・物的資源の活用 	B	<p>○地域から講師をよび豆腐作り体験をおこなうことができた。</p> <p>●さらに、地域の人材の活用を行っていく。</p>
	⑦生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・組織的な生徒指導 ・問題行動への対処 ・教育相談、児童理解 ・いじめ防止対策 ・保護者、地域、諸機関との連携 	B	<p>○報連相を徹底し、学校全体の共通理解のもと指導に当たることができた。</p> <p>●時代によって変わる生徒指導の問題に、引き続き柔軟に対応していく。</p>
	⑧キャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の立案 ・指導内容の充実 ・中学校との連携 ・啓発的経験の充実 ・家庭、地域との連携強化 	B	<p>○自己肯定感を育み、将来に夢が持てるような教育が行えている。</p> <p>●家庭、地域と連携しながらキャリア教育の充実に今後も取り組む。</p>
	⑨特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の指導計画、支援計画 ・指導方法の工夫と改善 ・通常学級との交流 ・諸機関との連携 ・校内支援体制の整備 	A	<p>○諸機関と連携し、一人一人に対して適切な支援を行うことができている。</p> <p>●今後も、個別の支援計画を充実させ、支援に取り組む。</p>
	⑩学校図書館教育	<ul style="list-style-type: none"> ・指導計画、支援計画の作成 ・図書館補助員の活用 ・諸機関との連携 ・図書館の整備 ・図書館利用の工夫 	A	<p>○読書に親しむ児童が昨年度に続いて多く見られた。</p> <p>●引き続き読書好きな児童を育てる。</p>

⑪情報教育	<ul style="list-style-type: none"> ・教育計画の作成 ・校内研修の充実 ・ICT機器の積極的な活用 ・情報モラル教育の推進 	B	<p>○アンケート結果からも、ICTが効果的に活用されている。</p> <p>●情報モラル教育を進めながら、さらなるICTの活用に取り組んでいく。</p>
⑫人権教育	<ul style="list-style-type: none"> ・全体計画の策定 ・各教科との関連 ・人権感覚の育成 ・校内研修の充実 	B	<p>○人権啓発朗読の校内放送の実施等、様々な人権教育に積極的に取り組んでいる。</p> <p>●新たな人権問題等、常に最新の教育に取り組んでいく。</p>

(様式1・小学校用③)

草加市立八幡小学校

領域	評価項目	評価の観点	評価	成果と課題 ○成果 ●課題
III 特色ある学校づくり	①学力向上への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・組織的な学力向上 ・校内研修の充実 	A	<p>○全国学力学習状況調査と埼玉県学力学習調査の結果において、昨年度に引き続き国語、算数とも平均点以上となり高い学力を身に付けている。</p> <p>●引き続き高い学力が維持できるよう、国語の研修に取り組んでいく。</p>
	②体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の工夫改善 ・年間指導計画の改善 ・授業外活動の推進 	B	<p>○週1回のスポーツタイムの取組等により、新体力テストの結果では、A+Bの結果が県の平均を上回ることができた。</p> <p>●50m走と握力に課題が見られる。</p>
	③深い支持的風土と高い親和性を目指す学級経営	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活での取組 ・家庭との連携 	A	<p>○アンケート結果より、深い支持的風土と高い親和性のあるクラスづくりが行われ、楽しく児童が学校に通えている。</p> <p>●引き続き、支持的風土と親和性を高めていく。</p>

5 総合評価 (学校関係者評価を含む)

○国語科の校内研修をはじめ、市の教育委員会、教育研究会の授業研究会に学校で取り組み高い学力を維持することができた。また、各担任の指導により深い支持的風土や高い親和性のあるクラス経営が行われた。

○週1回のスポーツタイムの実施、グリーンコースを走る自主的な取り組み、自分の記録を更新する校内記録会への取り組みなど、意欲的な体力向上の取り組みが見られた。

○今年度、保護者、地域の協力のもと、コロナ禍で中止となっていたやはた祭の復活ややはたRelationship、草加市避難所設営訓練においては、新規事業「6年生の避難所受付ロールプレイ」を実施するなどより強固に連携した取り組みが見られた。

6 次年度の改善策

●今まで育て上げた八幡小学校の自己肯定感・自己有用感、他者理解をもとに深い支持的風土や高い親和性のある学級経営をさらに充実させていく。

●少しずつ評価に伸びが見られるICTを活用した授業を、タブレット端末のさらなる活用を通し、充実させていく。